借入申込希望書 兼 経営改善資金計画書(個人)

	※提出す	る窓口機関	名を記載			_ 御	``; 中 『5	留意事項 本様式の 別紙のと 「法を採っ	ン記載 おり』	手と記載	找して、 タ				
								郵便			□-c	年		月	日
								-	*** 番号(* _*	()				
								- •	_		年	月	日生	(,	歳)〕
1	(注1)直近		の申告済の	青色申台	告·白色申	/1 告の決算期を 台後決算を迎え	記載(経	営開始後	決算を	迎えて	いない場	合は空白			目(目標年)
2	借入希望	2額・借入行	制度資金	等											
	ア制度	資金借入	 希望額(*	合計)		=	千円								
	イ 借入	、希望制度	資金(注3))	□ 農	 業近代化資	金() 🗆	公庫資	資金		どの資	全でも可
	ウ クイ	ック融資(注	È3•4)		□ 希	望する		希望し	しない						
	エ 農業	信用基金	協会保証	E(注3)	□ 希	望する		希望し	しない						
		する項目をき			に一定の勇	要件があるため	か事前に	窓口機関	に確認	₿の上、	該当する	項目にチ	ェックを	すること	
3	認定状況	兄∙労働力•	経営規模	奠等											
	ア 認定	2農業者•謎	忍定新規:	就農者		認定農業	者		定新	規就農	者	ロどち	ららでも	無い	
	イ 労働	力													
		家族従事者	首(農業後	継者は、	備考欄に	こその旨を記	入)			;	従業員数	数(家族征	详事者 [除く)	
	続柄	年齢		業従事[1	.入)			雇用刑			送事者[!状	<u> </u>	票年
	続柄	年齢歳	農	業従事[日数目標年	- ú				雇用刑	態			目相	票年 ————————————————————————————————————
	続柄	年齢歳	農	業従事[日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日	日数 目標年 F	- (i				雇用刑 常時履 (実人	彡態 聲用 数)		!状	目相	
	続柄	年齢歳	農	業従事[日数 目標年 E E	- ú				雇用刑 常時属 (実) 臨時層	が		!状	目标	
		年齢 歳 歳 歳 歳	現状	業従事[日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日	日数 目標年 F	- ú				雇用 常時人 臨ト・アノ	が 腫用 数) 腫用 レバイト) 、数)	現	状 	目析	Δ
		年齢 歳 歳 歳 歳	現状	業従事[日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日	日数 目標年 E E	- (i		a)	I -	雇用 常実 時で がん かん	ジ態 開	現	大人人	目本	人 人 人
	ウ経営	年齢 歳 歳 歳 ま 歳	農 現状	業従事[日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日	日数 目標年 F E			a) a)	エ ² ① 点	雇用 常実 臨上 で 他 共	ジ態 選用 レバイト) 数) (以下の 斉へ加ノ	現目に記	大人人	日本のような場合に定を含む	人 人 (チェック)
	ウ経営田	年齢 歳 歳 歳 は が規模の現	農現状況	業従事[日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日	日数 目標年 E E E				工 3 1 点 2 4	雇用 常実 に に に に に に に に に に に に に で の ま 、	が態 開 数) 開 レバイト) 数) (以下の 介 カ ク カ ク カ ク カ カ ク カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ	項目に記入済(今後	大 人 玄当する 会加入予	日本	人 人 人 (デェック) (S) ロ (S) ロ
	ウ経営田畑	年齢 歳 歳 歳 は は は で 現 ((農現状況つち借地)	業従事[日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日	日数 目標年 E E E			a)	工 3 1 点 2 4	雇用 常実 に に に に に に に に に に に に に で の ま 、	が態 開 数) 開 レバイト) 数) (以下の 介 カ ク カ ク カ ク カ カ ク カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ	現 項目に記 済(今後 (済(今後	大 人 玄当する 会加入予	日本	人 人 人 (デェック) (S) ロ (S) ロ
	ウ経営田畑樹園地	年齢 歳 歳 歳 が規模の現 ((((((農現状況うち借地)うち借地)	業従事[日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日	日数 目標年 E E E			a) a)	工 3 1 点 2 4	雇用 常実 に に に に に に に に に に に に に で の ま 、	が態 開 数) 開 レバイト) 数) (以下の 介 カ ク カ ク カ ク カ カ ク カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ	現 項目に記 済(今後 (済(今後	大 人 玄当する 会加入予	日本	人 人 人 (デェック) (S) ロ (S) ロ
	ウ 経営田畑樹園地採草放牧	年齢 歳歳歳歳 は規模の現 (((地	農現状況うち借地)うち借地)	業従事[日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日	E E E E a a a a a a a a a a a a a a a a		構考	a) a) a)	工 3 1 点 2 4	雇用 常実 に に に に に に に に に に に に に で の ま 、	が態 開 数) 開 レバイト) 数) (以下の 介 カ ク カ ク カ ク カ カ ク カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ	現 項目に記 済(今後 (済(今後	大 人 玄当する 会加入予	日本	人 人 人 (デェック) (S) ロ (S) ロ
個1	ウ 経営 田 畑 樹園地 採草 面 顔 意 前 報目 前 報目 にこり	年齢歳歳歳歳歳歳け、現様の現(農現状 つうち借地) うち借地) うち借地) うち借地)	業化 日日日日 種類 同意	数 年 E E E a a a a m f r s s s s s s s s s	日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	備考 頭 い (a) a) m [*] i・羽	エニ ① # ② # ③ 3 %	雇用 常く 臨上 できまり まん はい できまい かいまい はい	が態に対し数 (以 本 か 意 の 意 書	現目に () () () () () () () () () () () () () (大人人を加入予を加入予したい場	日本の場合には、日本ので	人 人 人 (チェック) (3) 口 (3) 口
	ク 田畑樹 採施 常 情用 個級要 を いっ を おいま かい で で は かい は で で いっかい かい か	年齢歳歳歳歳歳歳歳歳歳の現(()()()()()()()()()()()()()()()()()()(農機では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	業 (世) 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	数標	() () () () () () () () () ()	横考 頭 い 子局が	a) a) m ⁿ i・羽 に 関 で がら農業	エ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	雇用 常実 臨上び そ 農 又 去 同 続度 トラング 他 共 保 化 意 及資	が態 開放 開ル数 (以 斉 倹 の 意 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	現 項目に 清(今後 あり(検討 とと に関する	変加入 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	日本 場合に 定を含む 定を含む 力向めの	

□ 個人情報の取扱いについて同意する

4 事業計画

ア 事業計画概要(経営改善を図るための方策を具体的に記載。) ※農業改良資金の借入を希望する場合、新作物、流通加工分野、新技術に係る取組内容についても記載。

イ 投資計画・資金計画 【金額単位:千円】

_ ' I	IXXIII		±7.	資計画		資金計画				
			扠	貝引凹		貝並引門				
No.	実施年	種類	数量	規模・能力	必要額	借入金		補助金	自己資金	
140.	大心牛	任主权	奴里	MIX HEN	必女照	制度資金	その他	LHI A) Tr	口口员业	
1										
2										
3										
4										
5										
		合訂	+							

資金計画のうち借入金の内訳 【金額単位:千円】

該当計画 (注5)	借入先	資金名	資金の使いみち	借入時期(予定)	借入額(予定)	償還期間(予 (うち据置期	
No.				年 月		年(年)
No.				年 月		年(年)
No.				年 月		年(年)
No.				年 月		年(年)
No.				年 月		年(年)

⁽注5)投資計画·資金計画に対応したNoを記載。同一のNoの投資計画·資金計画に対し、複数の金融機関からの借入や借入条件が異なる複数の借入を利用する等の場 合は、同一のNo.を記載した上でそれぞれ記載する。

ウ 収支実績・計画(収支計画を作成する場合は、本項目は省略可)

	直近実績(農	業部門)(注6)	目標年(農業部門)				
区分	主要第一品目	主要第二品目	主要第一品目	主要第二品目			
品目							
生産規模(単位)(注6)	()	()	()	()			
生産量(単位)(注6)	()	()	()	()			
収入金額	千円	千円	千円	千円			

(注6)品目に合わせて、生産規模(例:a,m,頭,千羽)・生産量(例:kg,t,千本,千鉢,頭,羽)の単位を記載。

	X()), (())					【金額単位:千円】
	直近	実績(注7•8)		E	目標年(注7)	
区分	計	農業	農外	計	農業	農外
収入①						
支 出②						
うち減価償却費③						
所 得④(1-2)						
家計費等⑤			听得割合		1 /	
償還財源(③+④-⑤)		(農業所	得/所得計)			
償還元金			%			
既往総借入金残高						
預貯金残高						

- (注7) 各種経営安定対策等の農業経営に関する受取金等は農業収入に含め、年金、祝金等は農外収入に含めること。
 - ■所得は、青色申告の場合は各種引当金・準備金等考慮前の差引金額を、白色申告の場合は、専従者控除前の所得金額を記載。
 - 償還元金は、農業以外の借入金も含めること。
- (注8)特別の事情があるときは、既往総借入金残高・預貯金残高を除き、直近実績欄に直近期の前期の実績を記入しても差し支えない。
- 【添付書類】最近3カ年の青色申告書、白色申告書、農協の組合員勘定、貸借対照表、損益計算書等(ただし、経営実績が3期に満たない場合には、経営実績分の書類 提出で可)

【収支計画例(個人)】(注)各金融機関の所定様式を使用しても差し支えない。

【金額単位:千円】

										【金額単位:千円】
			単位 (注1)	直近実績 (注2)	計画1年目	計画2年目	計画3年目	計画4年目	計画5年目 (目標年)	備考
農業	業粗収入									
		生産規模	а							
	記入例 水 稲	生産量	kg							
	731 1111	収入金額								
		生産規模								
		生産量						1		<u> </u>
		収入金額						1		<u> </u>
		生産規模								
		生産量						1		<u> </u>
		収入金額						1		<u> </u>
		生産規模								
		生産量						1		<u> </u>
		収入金額						1		
		生産規模								
		生産量								
		収入金額						1		<u> </u>
	作業受託収	入								
	その他()								
農業	業経営費									
	原材料費									
	施設•機械	貴								
	減価償却費									
	出荷販売紹	:費								
	雇用労賃									
	支払利息									
	支払地代									
	その他									
農業	業所得									
農タ	卜 所得									
年金	金被贈等									
農家	家総所得									
家記	†費		11							
租利	总公課									
償還	還財源									
償還	≣元金									
差引	引余剰									
施討	坄▪機械等の詞	设備投資								
農業	業負債(短期)									
農業	業負債(長期)									
農タ	卜 負債									
	負債	合計								
/ > >			fam.i	·	ll 刷·ko+千木 千鈦 皕		•			•

⁽注1)品目に合わせて、生産規模(例:a,m.頭,干羽)・生産量(例:kg,t,干本,干鉢頭,羽)の単位を記載。 (注2)特別の事情があるときは、負債の欄を除き、直近実績欄に直近期の前期の実績を記入しても差し支えない。

2 個人情報の管理・提供

□ 個人情報の取扱いについて同意する

借入申込希望書 兼 経営改善資金計画書(法人・団体)

*	※提出する窓口機関名を	記載。			御中	紙のとま	で記載事	■項が含まれている 己載して、別途書類 ない。		
										 月 日
						郵便	番号			
						住	所			
							番号	()		
						ァリ: 法人	』			
						ァリ: 代表				
							月日	〔 年	月 日生	(歳)]
7	計画期間 (直近期(注1):		/	期)	/	期(計画1	年目)(注2)	~ /	期(計画5年	F目(目標年))
	注1)直近期は、直近の申告 注2)計画1年目は、直近期									
fi	昔入希望額•借入制度	資金等	Ş							
	ア 制度資金借入希望	額(合	計)			千円				
	イ 借入希望制度資金	(注3)		□農業	近代化	資金()口公	庫資金 □	どの資金で
١	ウ クイック融資(注3・4)			□ 希望	する		希望しな	:[1		
	工 農業信用基金協会	保証の	注3)	□ 希望	する		希望しな	:(1)		
	注3)該当する項目をチェッ 注4)クイック融資は、対象			ニー定の要件が	「あるため』	事前に窓口棒	#関に確認	!の上. 該当する項目	にチェックをする	عــــــــــــــــــــــــــــــــــــ
				- 2.2	0,0,0,	, ,,,, -,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	X(24) - FE 20		,-,,,,,	
B	忍定状況・労働力・経営	『 規模等	等							
	マ 部ウ曲米本 部ウ4	ا بــــ + H + ۲۲	# #	ㅁ좽호	曲 ** *		到中址出	日計曲 本 一	じナンズナ	for I v
	ア 認定農業者・認定領	新規就為	農者	□ 認定	農業者		認定新規	見就農者 □	どちらでも	無い
	イ 法人・団体の概要	新規就 年	農者	□ 認定資本金	農業者		認定新規	見就農者 □ □ 構成戸数	どちらでも	無い戸
	イ 法人・団体の概要 設立年月	年	月	資本金	出資	□ 法人• 従事	千円 団体		どちらでも:	
	イ 法人・団体の概要	年				法人•	千円 団体			
	イ 法人・団体の概要 設立年月	年	月	資本金	出資	法人•	千円 団体 日数	構成戸数	従業員数	戸
	イ 法人・団体の概要 設立年月	年	月	資本金	出資	法人•	千円 団体 日数	構成戸数	従業員数	戸
	イ 法人・団体の概要 設立年月	年	月	資本金	出資	法人•	千円 団体 日数	構成戸数 雇用形態 常時雇用 (実人数)	従業員数現状	日標年
	イ 法人・団体の概要 設立年月	年	月	資本金	出資	法人•	千円 団体 日数	構成戸数 雇用形態 常時雇用 (実人数) 臨時雇用 (パート・アルバイト	従業員数 現状 人	日標年
	イ 法人・団体の概要設立年月 構成員氏名	年	月	資本金	出資	法人•	千円 団 体 日数 目標年	構成戸数 構成戸数 雇用形態 常時雇用 (実人数) 臨時雇用 (パート・アルバイト (延べ人数)	従業員数 現状 人)	目標年人人人
	イ 法人・団体の概要 設立年月 構成員氏名 ウ 経営規模の現況	年	月	資本金	出資口数	法人• 従事 現状	千円 団体 日数 目標年	構成戸数 雇用形態 常時雇用 (実人数) 臨時雇用 (パート・アルバイト (延べ人数) その他(以下の)	従業員数 現状 人) 人	目標年人人人
H	イ 法人・団体の概要 設立年月 構成員氏名 ウ 経営規模の現況 田 (うち借	年 生 生 生 生 生 生 生 生 生 生 生 生 生 生 生 生 生 生 生	月	資本金 役職担当	出資口数	法人- 従事 現状	千円 団体 日数 目標年 エ	構成戸数 雇用形態 常時雇用 (実人数) 臨時雇用 (パート・アルバイト (延べ人数) その他(以下の可 農業共済へ加入)	従業員数 現状 人) 人 頁目に該当す (今後加入予定	日標年人人人る場合にチェミを含む)□
日火	イ 法人・団体の概要 設立年月 構成員氏名 ウ 経営規模の現況 田 (うち借	年 全 生地)	月	資本金 役職担当 a (a (出資口数	法人 - 従事 現状 a)	千円 団体 日数 目標年	構成戸数 雇用形態 常時雇用 (実人数) 臨時雇用 (パート・アルバイト (延べ人数) その他(以下の)	従業員数 現状 人) 人 頁目に該当す (今後加入予定	日標年人人人る場合にチェミを含む)□
	イ 法人・団体の概要 設立年月 構成員氏名 ウ 経営規模の現況 田 (うち借	年	月	資本金 役職担当	出資口数	法人- 従事 現状	千円 団体 日数 目標年 エ	構成戸数 雇用形態 常時雇用 (実人数) 臨時雇用 (パート・アルバイト (延べ人数) その他(以下の可 農業共済へ加入)	従業員数 現状 人) 人 頁目に該当す (今後加入予定	日標年人人人る場合にチェミを含む)□
	イ 法人・団体の概要 設立年月 構成員氏名 ウ 経営規模の現況 田 (うち借 田 (うち借	年	月	資本金 役職担当 a (a (a (出資口数	法人• 従事 現状 a) a)	千円 団体 日数 目標年 エ	構成戸数 雇用形態 常時雇用 (実人数) 臨時雇用 (パート・アルバイト (延べ人数) その他(以下の可 農業共済へ加入)	従業員数 現状 人) 人 頁目に該当す (今後加入予定	日標年人人人る場合にチェミを含む)□
	イ 法人・団体の概要 設立年月 構成員氏名 ウ 経営規模の現況 日 (うち借) 財園地 (うち借) (35 付) (47 付) (48 付) (47 付) (47 付) (47 付) (48 付) (47 付) (47 付) (48 付) (48 付) (48 付) (48 付) (57 付) (48 付) (48 付) (48 付) (48 付)	年	月 丰齢	資本金 役職担当 a (a (a (出資口数	法人• 従事 現状 a) a)	千円 団体 日数 目標年 エ	構成戸数 雇用形態 常時雇用 (実人数) 臨時雇用 (パート・アルバイト (延べ人数) その他(以下の可 農業共済へ加入)	従業員数 現状 人) 人 頁目に該当す (今後加入予定	日標年人人人る場合にチェミを含む)□

四へ同報が日本では、 頂いた情報の管理にあたっては、個人情報の保護に関する法律その他の法令の個人情報の保護に関する規定を遵守します。 頂いた情報については、法令に定める場合を除き、利用目的の達成に必要な関係機関以外に提供されることはありません。

4 事業計画

事業計画概要(経営改善を図るための方策を具体的に記載。) 素改良資金の借入を希望する場合、新作物、流通加エ分野、新技術に係る取組内容についても記載。

イ 投資計画 資金計画 【金額単位:千円】

	汉只们	四 负业时间							亚识于区. 1111	
			投資	資計画		資金計画				
		1手 火工	** =	+0+# Av -	N THE	借え	金	4+ nt. A	立っ 次人	
No.	実施年	種類	数量	規模•能力	必要額	制度資金	その他	補助金	自己資金	
1										
2										
3										
4										
5										
		合計								

資金計画のうち借入金の内訳 【金額単位:千円】

<u></u>	E 10/4 1 1-							
該当計画 (注5)	借入先	資金名	資金の使いみち	借入時期	(予定)	借入額(予定)	償還期間(・ (うち据置期	
No.				年	月		年(年)
No.				年	月		年(年)
No.				年	月		年(年)
No.				年	月		年(年)
No.				年	月		年(年)

⁽注5)投資計画・資金計画に対応したNoを記載。同一のNoの投資計画・資金計画に対し、複数の金融機関からの借入や借入条件が異なる複数の借入を利用する等の場合は、同一のNoを記載した上でそれぞれ記載する。

ウ 収支実績・計画(収支計画を作成する場合は、本項目は省略可)

	直近実績(農	【業部門)(注6)	目標年(農業部門)				
区分	主要第一品目	主要第二品目	主要第一品目	主要第二品目			
品目							
生産規模(単位)(注6)	()	()	()	()			
生産量(単位)(注6)	()	()	()	()			
売 上	千円	千円	千円	千円			

(注6)品目に合わせて、生産規模(例:a,m,頭,千羽)・生産量(例:kg,t,千本,千鉢,頭,羽)の単位を記載。

【金額<u>単位:千円】</u>

	直边	近実績(注7)			目標年	业银平位. 11
区分	計	農業	農外	計	農業	農外
売 上①						
売上原価②						
うち減価償却費③						
売上総利益④(①-②)						
販売管理費⑤		/				
うち減価償却費③						
営業利益(④-⑤)						
経常利益						
税引後当期利益⑥		農業売.	上割合			
償還財源(⑥+③)		(農業売上	/売上計)			
償還元金			%	_		
既往総借入金残高						
資本(純資産)						

(注7)特別の事情があるときは、既往総借入金残高・資本(純資産)を除き、直近実績欄に直近期の前期の実績を記入しても差し支えない。 【添付書類】最近3ヵ年の決算書(附属明細書を含む)等(ただし、経営実績が3期に満たない場合には、経営実績分の書類提出で可)

【金額単位:千円】

										【金額単位:千円】
			単位 (注1)	直近実績 (注2)	計画1年目	計画2年目	計画3年目	計画4年目	計画5年目 (目標年)	備考
売上										
		生産規模	а							
記	入例	生産量	kg		l	†				†
75	(稲				 	†				
-										
		生産規模	ļ		 	 			 	
		生産量	ļ <u>,</u>		 	_			ļ	
		売上高								
		生産規模								
		生産量								
		売上高								
		生産規模								
		生産量	† <u>-</u>			 				
		<u></u> 売上高	-		 	†				
_										
		生産規模	ļ		 	.				
		生産量	ļ,		 	<u> </u>				
		売上高								
	-の他()								
売上原										
	首商製品									
当										
		材料費								
		労務費 (5.44)								
		賃借料 その他経費								
		(うち減価償却費)								
#B	末商製品									
	総利益	H1///[타기타]	1							
	費▪一般何	· 管理費	1							
	人 /// /		1							
	の他人件	 ‡費	1							
_	荷販売約		1							
減	【価償却	*	1							
営業和	利益		11							
	外利益									
営業タ	外費用									
	払利息		11							
経常和			11							
特別和			11							
特別打		1.44	11		-					
	前当期利		11						1	
	脱等充当		-		-				1	
祝 何還則	後当期利 ^{計酒}	J 11111	H		 					
復還が			1				<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>
連返 力差引急			11						1	
		の設備投資	1							1
	負債(短期		1							
	負債(長期		1		 				 	
農外負		**/	1							
		债合計	1		1					1
(3±1)			(/Bl m	1 3 码 了77)。	Ⅱ 例:kg,t,千本,千鉢,頭	1770 単位を記載	l .	1	I .	

⁽注1)品目に合わせて、生産規模(例:a,m、頭.干羽)・生産量(例:kg,t,干本,干鉢.頭.羽)の単位を記載。 (注2)特別の事情があるときは、負債の欄を除き、直近実績欄に直近期の前期の実績を記入しても差し支えない。

認定新規就農者の貸付けに関する意見書

					年	月 日
	農林中	農業業協即 人名英格特 电电子 电电子 电压力 电压力 电压力 医甲基二甲甲基二甲甲基二甲甲基二甲甲基二甲甲基二甲甲基二甲甲基二甲甲基二甲甲基二	組合連合会	店店	中	
	提 出 先 6	か窓口機関にチ	<u>ェックを入れて</u>	<u>下さい。</u>		
	意見書		『道府県 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □			
供力	· 希望者	氏 名				
16 /	\ \(\psi \) \(\psi \) \(\psi \)	住 所				
		T				
総	合意見			書を達成する見 書を達成する見		がある
	項目	 判 定		 課題の内	 l 容 等	
		• • • -				
判断根	適性意欲					
拠	技術知識					
				その内容や課題はあるが概ね妥賞		
	豊後の 導支援	(作成支援者等	による指導・	支援体制)		

(別紙2の(1) (第3の1関係))

(記載要領)

1 意見書の作成機関

本意見書は、都道府県(普及指導センターを含む。)が作成(必要に応じて関係機関の意見を踏まえて作成する場合を含む。)する。また、農業経営の指導等を適切に行うことができる指導農業士(これに類するものを含む。)等も作成することができる。

また、意見書作成者の属性を口にチェックを入れる。

2 「総合意見」欄

借入希望者が、今回の借り入れにより経営改善資金計画書を達成する見込みについて、3の「判定」の欄に「疑義あり」が無い場合は「経営改善資金計画書を達成する見込みがある」に、「疑義あり」が有る場合は「経営改善資金計画書を達成する見込みに疑義がある」の口にチェックを入れる。

3 「判断根拠」欄

「判定」欄に「疑義あり」がある場合にはその理由を記載する。また、「判定」欄に「疑義あり」が無い場合であっても、課題があると判断する場合は、その内容や課題を克服する見込みを記載する。

項目毎の判定にあたっての目線は次のとおり。

(適性・意欲)

農業を行っていくだけの充分な体力があるか 新たに経営を開始するにあたっての経営感覚・意欲を有しているか 地域の一員として協力し、溶け込もうとしているか 借入希望者に、指導・支援を受ける意思はあるか

(技術 - 知識)

研修を受けるなどして、経営改善資金計画書の営農計画を行うだけの基本的な技術 · 知識を身に付けているか

労働力、投資規模、経営改善資金計画書の単価・単位あたり収量は、 妥当な水準か

4 就農後の指導・支援

就農後における普及指導センターや研修先、市町村、農業協同組合等による指導・支援についてどの機関が、どの程度の頻度でそれぞれ技術・経営指導の支援を行うのかなど具体的に記載する。

別紙2の(2) (第3の1関係)

確認書

	年	月	日
農業協同組合 信用農業協同組合連合会 農林中央金庫 支店 銀行 店店 信用金庫 店 信用協同組合 店 株式会社日本政策金融公庫 支店			
、 提出先の窓口機関にチェックを入れて下さい。 -			
都道府県			

下記の借入希望者に係る認定新規就農者の貸付けに関する意見書の内容については、当該意見書作成者の人格 ® 能力等からみて適切であることを確認しました。

記

借入希望者氏名

意見書作成者氏名

意見書作成日 年 月日

別紙3 (第3の2関係)

借入申込希望書兼経営改善資金計画書の審査の考え方

無	必要に応じ普及指導センター・市町村等に照会	<u> </u>	三 三
具体的な着眼点・判断基準	 ○ 経営者の能力(技術レベル、経営マインド、生産物の単収・品質、 生産コスト、資産等)はどの程度か ○ 経営力を背景とした収支実績、財務内容、資金繰りはどうか(家族経営の場合、家計も含めて分析) ○ 既貸付金の償還は確実に行われているか ○ 経営上の問題点は何か 	 ○ 経営者の能力(現在の技術レベル、経営マインド等)からみて達成できるか(技術レベルの判断にあたっては研修実績を考慮する場合には、研修機関が公的機関か民間機関であるかで判断するのではなく、計画を実行するための基本的な技術や知識を身に付けているかどうかを判断するものとする)※ ○ 計画の内容が過大投資になっていないか 	○ 収益見通しの算出基礎となっている単収単価等は無理のないものか○ 償還見通しはあるか(既貸付金がある場合には、それを含めて償還可能性を判断)○ 農業共済や収入保険に加入するなど、当該作目が被災したり、需給・価格動向がある程度変動しても償還可能となるよう検討されている
融資審査の視点	これまでの経営状況はどうなっているのか。	2 経営改善のための計画は適切であり、実行可能か。	収益はどうなるか。 融資返済は可能か。

※ 農業者の経営能力等からみて、経営改善資金計画の実行可能性に疑問がある場合には、1年間、普及指導センター等の指導 を受けて、1年後に再度判断するものとする。ただし、借入希望者が認定新規就農者である場合は、普及指導センター等の指 導を受けて再度判断を行うものとする。

令和〇年の経営状況報告書(△年目)

(注)この様式に記載されている事項が含まれている別途書類がある場合は、別紙のとおりと 融資機関あて 記載して、別途書類を添付する等の方法を採っても差し支えない。

年 月 日

<u>本人比名</u>

(指導担当者氏名

					置のみ記入(他の)	欄は融資機関が	をめ記入)	(金額単位:千円
			前々年実績	前年計 a	Z b	b/a%	計画	5年目計画
農業	粗収入				2	B/ G/0		
	記入例	経営規模						/
	水稲	生産量						
		売上高						経 7/
		経営規模						営改善資金計
		生産量						善 / /
		売上高						金
		経営規模				の		計
		生産量				欄		囲 /
		売上高				自		画 / と 相 違
		経営規模				動		遅 が
		生産量						な
		売上高						り 場
	作業受託収入							場 合 は
	その他()						は そ
農業	経営費							0
	原材料費							冒 を
	施設•機械費	_						記 記
		うち減価償却費						その旨を記載す
	出荷販売経費							れ
	雇用労賃							ば 足
	支払利息							足り
	支払地代							 వ్య
	その他							
農業	所得							
農外	所得							
年金	被贈等							
農家	総所得							
家計	費							
	公課							
償還	償還財源							
償還金(元本)							<u> </u>	
	差引余剰						— Д	
施設	・機械等の設備	投資					$\dashv A$	
農業	負債(短期)						$\dashv \vdash$	
農業	負債(長期)							
農外	負債							
	計							

令和〇年の経営状況報告書(△年目)

融資機関ある

(注)この様式に記載されている事項が含まれている別途書類がある場合は、別紙のとおりと記載して、別途書類を添付する等の方法を採っても差し支えない。

年 月

日

本人氏名

(指導担当者氏名

		前々年実績	前年計画	前年実績	実績/計画	次年度計画	(金額単位:千F 5年目計画
		削べ平美額	削牛計画 a	則年美績 b	美積/計画 b/a%	火平 及訂画	3年日計画
							Ц
記入例	経営規模			この欄のみ言	2入(他の欄は融資	登機関が予め記え	N)
水 稲	生産量						
	売上高					7	経 \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \
	経営規模						営 7/
	生産量						改 7 /
	売上高					[普 / /
	経営規模						改善資金計
	生産量				<u> </u>	[計
	売上高				の		画
	経営規模				欄		と 相 —
	生産量				す は		違
	売上高				· 		が
	経営規模				計		な
	生産量				· †	 	V)
						 	場
その他()						合 は
	,						2
期首商製品	棚卸亭						0
当期商品仕.							旨
当期製品製				1			の 旨 を 記
□	材料費			1			記 #
	<u> </u>						載 す
	<u>力协員</u> 賃借料						n —
	その他経費						ば
	(減価償却)						足り
期末商製品							り る。
	加叶间						°
<u>心工秘利益</u> 販売費▪一般管理				 			
ッ元 <u>質・一般管理</u> 役員報酬	其						-
役員報酬 その他人件	#						
出荷販売経							
	<u> </u>						
減価償却費				1			-
営業利益				+			
営業外利益				1			-
営業外費用				+			
支払利息				+			
経常利益				<u> </u>			-
<u>锐引前当期利益</u>				 	 	 	-
去人税等充当額				1		 	<u> </u>
<u> </u>				1	1	 	<u> </u>
賞還財源				 	<u> </u>	 	<u> </u>
賞還金(元本)				1		$\vdash\vdash\vdash\vdash\vdash\vdash$	<u> </u>
差引余剰				.	1	HHH	<u> </u>
施設▪機械等の設	備投資					H = H	<u> </u>
豊業負債(短期)						$\square \square$	<u> </u>
農業負債(長期)						 /	
農外負債						<i>'</i>	<u> </u>
計				<u> </u>	<u></u>	oxdot	T

(注)一つの融資機関単独で融資審査した場合は別途任意様式を使用しても差し支えない。

参考様式2(第5の6関係)

融資審查等総括表

特定地域であるか否かのチェック欄 特定地域であれば市町村名を〇で囲む等 市町村 普及指導センター/農協 営農類型/規模

資金借入申込者氏名

	融資機関記載欄1	融資機関記載欄2	融資機関記載欄3	特別融資制度推進会議 記載欄
1 これまでの経営状況は どうなっているのか (経営者の能力)	融資機関名:資金名			
経営マインド 技術レベル 単収 品質・単価 規模 コスト 家計費 etc	地域の平均と比べて、「平均並み」、「優れている」、「劣っている」、で記入	様式別紙20 用した場合	の(3)又は(4)を使 は記入不要。	
2 経営改善のための計画は適切であり、実行可能なものか	・ 現状から見て 実 現可能か ・ 過大な投資となっ ていないか	使用した場	の(3)又は(4)を 合は記入できる	
3 計画が実行された場合に収益はどうなるか、借入金の返済は可能か	・計画の算出基礎となっている単収・単価は無理がないか・ 償還は可能か・ 単収・価格がある程度変動しても償還可能となるよう余裕をもったものとなって	範囲で記り		
債権保全措置				
担保提供	千円			
融資額	千円	千円	千円	
農業改良資金を活用することについての都道府県の判断	認定の適否: 適 ・ 否			
融資可否の判断				

借入申込書

年 月 日

	中央金 銀 信 信用f	庫	農業協同 協同組支店店店店店店店店店店店店店店店店店店店店店店店店店店店店店店店店店店店店	自合会	支店(所	御	中				
提出先の融資权	機関にチェッ	クを入れてください	/ <u>\</u>		郵便番	号	₹				
					フリガナ	-					
					住 形	Г					
					電話番号 (自宅又は法人代 電話番号 (携帯) フリガナ	代表電話) ₋ 号)	()			
					氏 名	ś -					
					役職 氏						
					生年月日〕 設立年月		年	月	日(歳	:)	
*** ^ **	<u> </u>				[法人		、氏名欄に法人名	、役職 氏名欄に			1
資金名							期間		 	カ月間	
借入金額						千円うち打		٨٠٠	年 ————————————————————————————————————	カ月間 	
借入金使途 一————————————————————————————————————	Δŧn	 年		B			回償還日 	令和		月 日 ————————————————————————————————————	
	令和		Я				□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	ባ ጥ	1.元金均等		
利率	年	%				(該当	4番号を記載)		2.元利均等		
元金の支払い	(償還回数・償還日) (元金 (償還回数: 年 回払い 第 1 毎年の償還月: □1月 □2月 □3月 □4月 □5月 □6月 □7月 □8月 □9月 □10月 □11月 □12月 第 毎回の償還日: 毎回 日 第					1 回 ~ 第 回 ~ 第 回 ~ 第	0	¥ ¥	н н н		
			所在地		地目種類	筆数	登記面積	担保種類	設定順位	所有者名	(担保提供者)
担保 □ 有						筆	m²				
□ 無						筆	m²				
						筆	m²				
	(章太 山	区分 á番号を記載	,	a				氏名又は法人		申込者との関係	機業又は営業内容(上) 年収又は年商(下)
	(6% =	番うで記載	₹	F	動音を(11)		フリガナ	+月日又は設立	.+/J L (1° /	(LIC) I))	十八八は十周(1)
	1.連帯債務者 2.連帯保証人 3.担保提供者 TEL(自宅・法人代表電		法人代表電話)				年 月 日			万円	
			Tel (携帯)	1			フリガナ		(歳)	751.
連帯債務者 連帯保証人 担保提供者	1.連帯債務者 2.連帯保証人 3.担保提供者 [EL(自宅・法人代表電話)						年月 目				
			Tel (携帯)						(歳)	万円
	1.連帯債務者 2.連帯保証人 3.担保提供者 IEL(自宅・法人代表電話) IEL(携帯)						フリガナ		年月	□ 配偶者 □ 親子 □ 兄弟姉妹 □ その他	万円
									(歳)	["

(記入上の注意) 国民の祝休日と1月2日、1月3日、12月31日は払込期日としないでください。 農業近代化資金の場合、償還方法について、原則元金均等となります(融資機関に事前にご確認ください)。

借入申込書兼債務保証委託申込書

												年	月	日
口 株式:	中央金 信信用 ¹ 会社日	信用農業協	支店店店店店店店店店店店店店店店店店店店店店店店店店店		支店(所)	一個	中							
1をログしゃ/南京長1	DKINI NO Y O.	本面に残けれてアエクラセク	MICCICOLS		郵便番号		₹							
					フリガナ									
					住 所									
					電話番号 (自宅又は法人代表 電話番号	電話)	()						
					(携帯))						
					フリガナ 氏 名									
					役職 氏名									
					生年月日又は			 E 月	日	(歳)				
					設立年月日 [法人等 <i>0</i>		よ、氏名欄に法人名	ム 役職 氏名欄に	代表者	音等の役職と	氏名を	記載]		
資金名						借力	人期間		年	:	カ月間			
借入金額					千	円うち	据置期間		年	:	カ月間			
借入金使途						第1	回償還日	令和	年	月		日		
借入予定日	令和	年	月	B		最終	冬償還日	令和	年	月		日		
利率	年	%					還方法 当番号を記載)		1	I.元金均等	2.元和	均等		
						保証	正料支払方法 当番号を記載)		1	1.一括払い	2.分害	削前取 3.分割	 後取	
	(償還回	□数•償還日)				(元	金償還額)							
テクのませい	償還回数: 年 回払い					第	1 回 ~ 第 回 ¥ 円							
元金の支払い	毎年の	償還月: □1月 □7月			□5月 □6月 □11月 □12月	第	第 回 ~ 第 回 ¥			円	円			
	毎回の	償還日: 毎回	日			第	回~第	回	□ ¥			円		
		所	在地		地目種類	筆数	登記面積	担保種類	保種類 設定順位 所有者名(担保			旦保提供者)	
担保						筆	m²							
□ 有□ 無						筆	m²							
						筆	m²							
	(該当	区分 当番号を記載)			住所(上) 話番号(下)		生	氏名又は法人 年月日又は設立			E	申込者との関係 (ロにチェック)	職業又は営 年収又は	業内容(上) 年商(下)
			₹				フリガナ							
		1.連帯債務者] 配偶者] 親子		
		2.連帯保証人 3.担保提供者										」 □ 兄弟姉妹 □ その他		
				人代表電話)					年	月	日	2 (3)12		万円
			Tel (携帯)				フリガナ			(歳)			
連帯債務者			<u>'</u>											
連帯保証人 担保提供者		1.連帯債務者 2.連帯保証人										】配偶者 〕親子		
		3.担保提供者										□ 兄弟姉妹 □ その他		
			Tel(自宅·法 Tel(携帯)	人代表電話)					年	月(日 歳)			万円
			〒				フリガナ				周又 /			
				<u>-</u>						<u>-</u>] 配偶者		
		1.連帯債務者										」 配偶名] 親子] 兄弟姉妹		
		3.担保提供者	To (古春 生						左	-		こその他		
			IEL(目宅・法	人代表電話)					年	<u>月</u>	日			万円

(記入上の注意) 国民の祝休日と1月2日、1月3日、12月31日は払込期日としないでください。 農業近代化資金の場合、償還方法について、原則元金均等となります(融資機関に事前にご確認ください)。